

分科会C:ライフプランニング



三菱UFJリサーチ& コンサルティング 山下 八重子

みんなが、性別に関係なく自らの意思によって生き 方を選択し、充実した暮らしを送れる社会になれば、 素敵だと思いませんか?教育を切り口に、私たちに できることを考えましょう!

個々人のキャリア(仕事人生)の充実を組織の成長につなげるキャリア開発支援を行っています。 一人ひとりが自分らしく生きること・働くことを追求していける社会とは?私たちができることとは? 皆さまと議論できることを楽しみにしています。



日立製作所 人事勤労本部 キャリアサービスグループ 小寺 亜美さん



広島大学 森 玲子さん

社会の中で、生きづらさを感じてきた人たちがいます。自分を知り社会を知り、どう生きていきたいかを考える - それが、ダイバーシティを活かし、社会を変える力になると信じます。

社会が答えのない未来に向かっている今だからこそ、自分を見つめ、多様な他者と関わりながらしなやかに生きる力を育むライフプランニング教育は大切だと思っています。



富山県立砺波高校 永井 敏美さん

分科会C:ライフプランニング 概要

■ ライフプランニング分科会~自律的なライフプランニングを促すために企業と学校ができること~

概要

- 基本法制定から20年、企業でも、ライフイベントへの対応を前提とした女性の長期的なキャリア形成 支援の取組が拡大しつつありますが、キャリア形成やライフイベントへの関わり方に対する男女の意 識の差異は、依然として存在しています。
- その差異の解消には、就職後のキャリア形成過程はもちろんのこと、その前段階、つまり学校教育も 大きな役割を果たすことが考えられます。
- 性別を問わず、誰もが自律的にライフプランニングできる社会を実現するために、企業と学校ができることを、ともに考えましょう。

登壇者ご紹介

- 株式会社日立製作所 人事勤労本部 キャリアサービスグループ 部長代理 小寺 亜美 氏
 - 1991年日立製作所入社。約10年のITソリューション営業職経験を経て、2003年より本社人財部門にてキャリア開発支援施策推進を担当。キャリア開発施策の立案、運営並びに研修講師、キャリア相談室カウンセラーとして従事。

■ 広島大学 グローバルキャリアデザインセンター 教授 森 玲子 氏

- 日米の民間企業において就業経験あり。その間、NPO活動にも携わり、北京女性会議に参加。米国大学院では、 Interdisciplinary Studies 専攻。専門は、社会学・ジェンダー論・キャリア教育。
- 富山県立砺波高等学校 教諭 永井 敏美 氏
 - 1994年度からの高校家庭科男女共修に希望を持って富山県の高校教師となる。2015年度に「とやまの高校生ライフプランガイド」の編集に携わり授業実践を行っている。

参加対象

- 企業のダイバーシティ推進担当・人事担当の方
- 高校・大学の教員の方 ■行政の教育委員会・男女共同参画担当の方
- キャリア形成やライフプランニングにご関心をお持ちの学生の方



分科会C:ライフプランニング プログラム(予定)

所要 時間	テーマ	主な内容
5分	ガイダンス	■ ご挨拶、分科会プログラムの説明 ■ 登壇者のご紹介
10分	問題提起(MURC)	■ 就業を継続する女性のキャリアに関する課題、男性の多様な働き方の追求の難しさなど、自律的なライフ プランニングを行う上で課題となる「男女の意識の差異」についての問題提起を行います。
15分	企業の取組事例紹介	■ 企業における、ライフステージに合わせたキャリア支援の取組や、社員のキャリアプランニングに関する 意識啓発に関するお取組をご紹介いただきます。
15分	大学の取組事例紹介	■ 大学で実施されている、ジェンダーの視点を取り入れたライフプランニング教育のお取組をご紹介いただきます。
15分	高校の取組事例紹介	■ 高校で実施されている、ジェンダーの視点を取り入れたライフプランニング教育のお取組をご紹介いただきます。
50分	グループディスカッション	 参加者にグループに分かれていただき、グループディスカッションを実施します。 【テーマ】 学校でのライフプランニング教育の成果が企業にシームレスに承継されるよう、学校と企業が協力して実施できるライフプランニング教育の具体的な方策 ディスカッション終了後、各グループの参加者から結果をご発表いただき、フロア全体で共有します。
10分	総括(MURC)	■ 分科会の振り返り ■ 全体会(後半)の案内